【国見学園アクティブプラン】

「自ら学び、心豊かでたくましく、郷土を愛する国見の子の育成」３つの柱・９項目

2017

【 く に み 幼 稚 園 】

	確かな学力をはぐくむ			心身の健康をはぐくむ			郷土愛をはぐくむ		
	家庭学習の習慣化を図る	保・幼・小・中の学びをつなぐ	国際理解教育の充実	読書の習慣化を図る	「早寝・早起き・朝ご飯」運動 「あいさつ運動」	体力の向上 食育の充実	「ふるさと国見」を学ぶ	子どもと地域の人々とのつながりを深める	子ども同士のつながりを深める
めざす子どもの姿等 達成規準 達成基準 ※発達段階に即した実現可能なめあて	テレビやゲームの時間を決めて、家庭生活を過ごすことができる。 ・テレビやゲームの時間を守って使っている。	遊びを中心に様々な体験を通して総合的に学ぶことができる。 ・友だちとかかわって遊ぶことができる。	英語に親しみ、簡単な英語でコミュニケーションをとることに慣れる。 ・英語で簡単なあいさつが言える。また、簡単な歌が歌える。	読み聞かせや絵本が好きになり、家読の日に家族で実行することができる。 ・家読の日に１回につき１０分以上、親子（家族）で読み聞かせや絵本を見る。	登園時のあいさつを交わすことができる。 ・毎朝、先生に「おはようございます」のあいさつが自分からできる。	体を動かす事が好きになり、自分から進んで体力づくりに取り組むことができる。 好き嫌いなく食べることができる。 ・遊びを中心に毎日３０～６０分運動する。	ふるさとの自然や行事に触れながら遊んだり体験したりすることができる。 ・身の回りの自然や地域の行事に関心をもつ。	地域の人々とつながりをもちながら活動することができる。 ・地域の方に教えてもらったり大人の人の話を聞いたり話しかけたりする。	小・中学生とふれあいながらいっしょに遊んだり活動したりすることができる。 ・小・中学生といっしょに楽しく活動する。
具体的な実践 手立て ※いつ、どこで、だれが何をするか明確に	□テレビやゲーム ・テレビ、ゲーム（スマホ）の使い方や家庭のルールについて話し合い守る。 家庭（親）	□遊び ・他とよりよくかかわり遊ぶための援助 ・言葉によるコミュニケーション ・環境の構成の工夫 ·アクティブラーニングの基礎 担任、副担任 □研修 ・毎水曜～週案打合せ 担任、副担任 □町研授業研究会 ・６月下旬　幼公開保育 ・２学期　小中公開授業 ・３学期　保·幼、幼·小連絡協議会 担任、副担任 □保育参観（ＰＴＡ）	□英語活動 ・年長　月１～４回 ・年中　月１～２回 ・年少　3学期月１回 特別講師、ＡＬＴ、担任、副担任 ・発表、参観 6月　ふるさと祭（年長） １２月生活発表会（年長）	□読み聞かせ ・毎日～担任、副担任 ・組だより～本の紹介 □本、絵本の貸し出し ・４のつく日 ・一人一冊 □読書活動の工夫 担任、副担任 □家読の日 ・4,5,6のつく日 ・１回につき１０分以上 アクションカード 親、家族 □８月　読書フォーラム ＰＴＡ（研修会を兼ねる）	□あいさつ ・登園時「おはようございます」 全職員、親（家庭）	□外遊び ・固定遊具、室内砂場、築山、園庭、水遊び、簡易プール、雪遊び 担任、副担任 □体力づくり ・体力測定（５月１０月） ・運動プログラムの実践 担任、副担任、大学との連携 □食育教室 ・年長　年間７回 ・年中　年間６回 ・年少　年間3回 町栄養士、食生活改善推進員、担任、副担任	□園外活動 ・春の遠足（年中・年長） ・秋のどんぐりひろい 担任、副担任、交通安全母の会 □義経まつり　９月 ・ステージ発表（年長） □秋祭り　１０月 ・祭り太鼓の体験（社元組若連） ・お祭りごっこ □産業祭　１１月 ・ステージ発表（年中） 担任、副担任、親、地域の人々	□ 地域人材の活用 ・交通教室 ・ＰＴＡ研修会 ・鑑賞教室（人形劇） ・読み聞かせ ・レクおばさん(誕生会) ・ひなまつり演奏会 ・えんぴつ入門教室 担任、副担任、地域ボランティア	□幼・小の交流会 ・小１幼稚園訪問 ・年長小学校体験入学 □幼・中の交流 ・中２職場体験 ・中２家庭科保育実習 □幼・小・中一貫教育推進事業（年長） 担任、副担任
取組の実際・子どもの変容	評定　４　３　２　１	４　３　２　１	４　３　２　１	４　３　２　１	４　３　２　１	４　３　２　１	４　３　２　１	４　３　２　１	４　３　２　１